

2022年2月7日

一般社団法人日本アマチュア無線連盟
J G 1 K T C 高尾義則 会長

一般社団法人日本アマチュア無線連盟
社員 J J 1 W T L 本林良太
社員 J H 4 P H W 坂井志郎
社員 7 K 1 B I B 山内貴博

課題解決に向けての議論のご提案(2)

令和4年2月3日付けのご回答をメール及びレターパックにて拝受しました。早急に対応して下さりありがとうございました。「頂戴しました様々な課題について、しっかり協議をおこなう」と書かれていました。

今回ご提示した3つの課題

- 第1 カード転送の安定化**
- 第2 法制度・バンドプラン改善対応**
- 第3 財政健全化**

は、どれも数年前から、緊急の課題として問題提起されてきたのですが、近年、改善に向けた動きがみられなかったものです。この度、「しっかり協議をおこなう」とお返事を頂いたことで、今後、どのように動かれるのか、私たちだけでなく、全国のJARL会員が注目しています。

今後、3つの課題についてそれぞれ、①どのようなメンバーが、②いつまでに結論を出すのかについて、しっかりと協議をして頂きたい存じます。例えばですが、ちょうど、今月26日・27日の週末に、JARL第59回理事会が予定されているので、その場で協議されではいかがでしょうか。

私たち3名は、昨年の社員総会で社員から提起された「もっと対話を」との声を受け、以上の緊急課題を解決するための協議に参加することで、会長に全面的にご協力申し上げる準備がございます。具体的な進め方について議論する場をお願いしたく、ご連絡をお待ちしております。

以上